

奈良県の施策



平成25年11月12日

奈良県

奈良県の河川について

山の日・川の日

海に面していない奈良県では、山と川が身近な自然であり、歴史と文化の源です。山と川の重要性や魅力について理解を深め、奈良の美しい山と川を次世代に残すことを目指して、平成20年7月11日に**奈良県山の日・川の日条例**を制定し、国民の祝日「海の日」である7月第3月曜日を「山の日・川の日」と定めています。



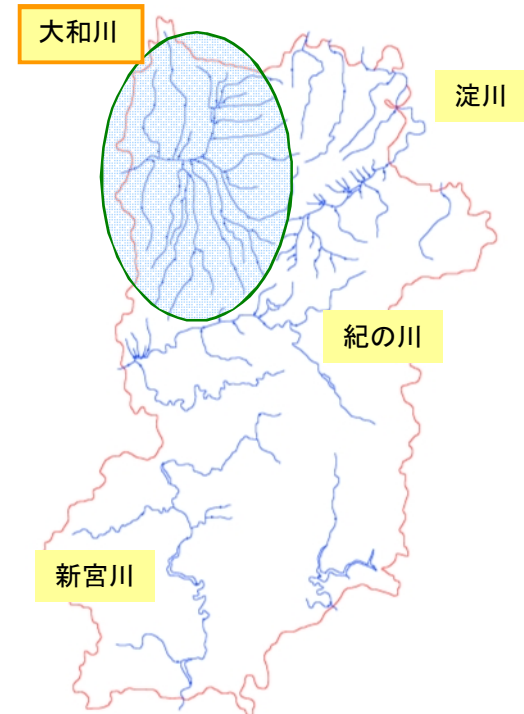
～奈良県の課題～

大和川水系の水質汚濁

○大和川流域(奈良県域)の特徴

- 流域面積の割に支川数が多い。
県内流域面積は712km²で狭いが、支川数は158本で多い
- 降水量が少ない
年平均降水量が約1,300mm(全国平均約1,700mm)と少ない
- 山地が少ない
流域に占める山地面積の割合が約40%(全国平均約70%)と少ない
- 都市化の進展
県土の約20%の大和川流域に、県人口の約90%(約126万人)が集中

平常流量が少ないため、もともと水質が悪化しやすい



大和川清流復活ネットワーク

大和川清流復活ネットワーク

大和川清流復活ネットワーク
よみがえれ！大和川清流復活大作戦

←トップページへ

新着情報 各種取り組み 流域の現状 水質の現状 大和川よごれの原因 下水道・浄化槽の仕組み ネットワークの施策 規約・これまでの会議 河川レポート

What's New 平成25年11月3日(日)第4回菰川一斉清掃が実施されます [2013.10.28]

家庭でできる
ちょっとした
ひと工夫チラシ

イベント情報
大和川をキレイにするイベント
にみんなで参加しよう！

活動団体情報
清流復活に賛同する活動団体を
紹介しています。

毎月の大和川
水質状況
水質推移グラフを毎月更新中！

大和川水質マップ
～支川の水質を公開～

生活排水マップ
～見える化～
川に出ていく生活排水の量

大和川清流復活ネットワークHP
<http://www.yamato-river.net/>

きめ細かな分析と対策

見える化
(情報発信)

民間との協働

3つの基本方針

「よみがえれ！大和川清流復活大作戦」

→行政と民間団体(町内会、NPO等)、企業による清流復活プロジェクト

プロジェクト内容

- (1)支川毎の水質の現状調査と水質汚濁負荷の徹底した分析
- (2)県民への情報発信
- (3)支川毎の水質に応じた取り組みの実施

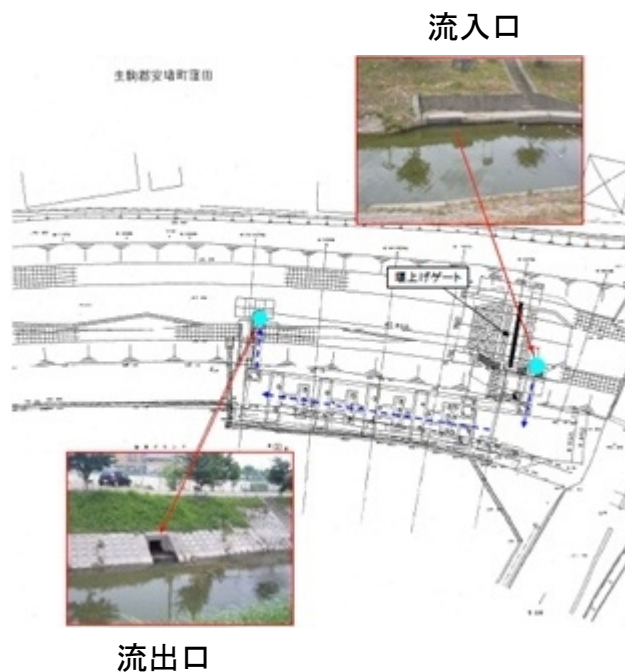
1(1) 水質総量規制制度等の実施

水質総量規制の遵守

削減目標量の達成のために …

- ・下水道の整備等の生活系排水対策
- ・指定地域内事業場(日平均排出量が50m³以上の特定事業場)の排出水に対する総量規制基準の適用
- ・小規模事業所、農業、畜産等に対する削減指導 など

河川浄化施設

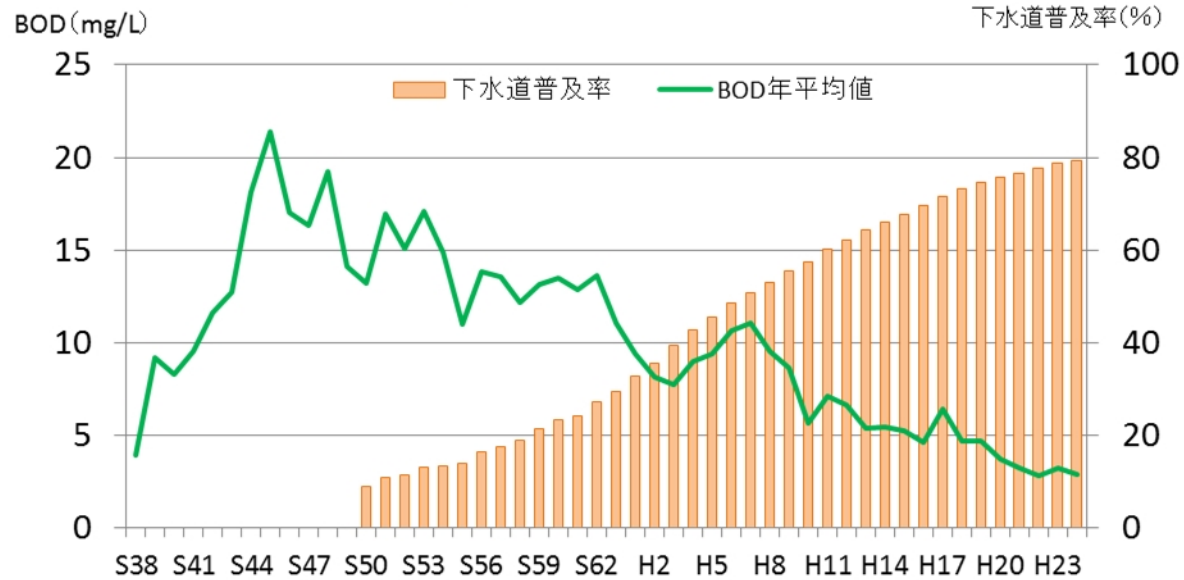


河川浄化施設全景(岡崎川)

大和川の水質改善のため、
既存浄化施設の適正な維持管理、
機能向上、運用方法の見直し等を行っている。

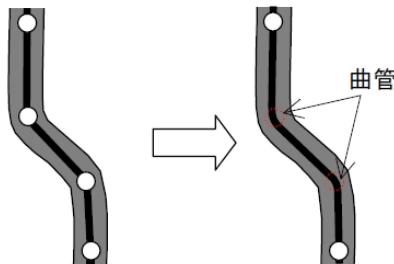
10 下水道等の整備の促進

下水道普及率と大和川の水質



県人口の9割が集中する大和川流域で都市化の進展等によって水質が悪化
下水道の普及に伴って、水質は改善傾向【BODは約1/5まで低減】

下水道クイックプロジェクト



道路線形に沿った管きょ施工



露出配管

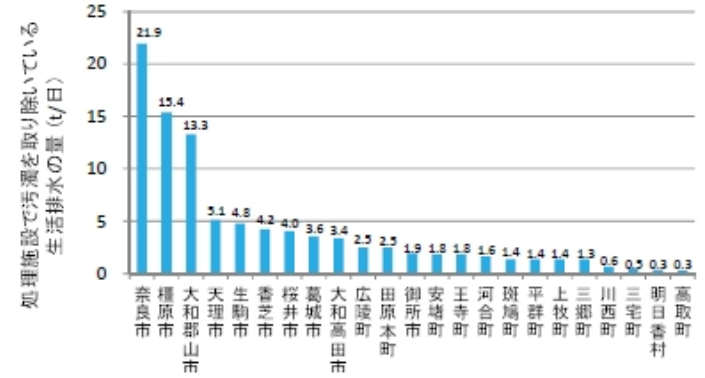
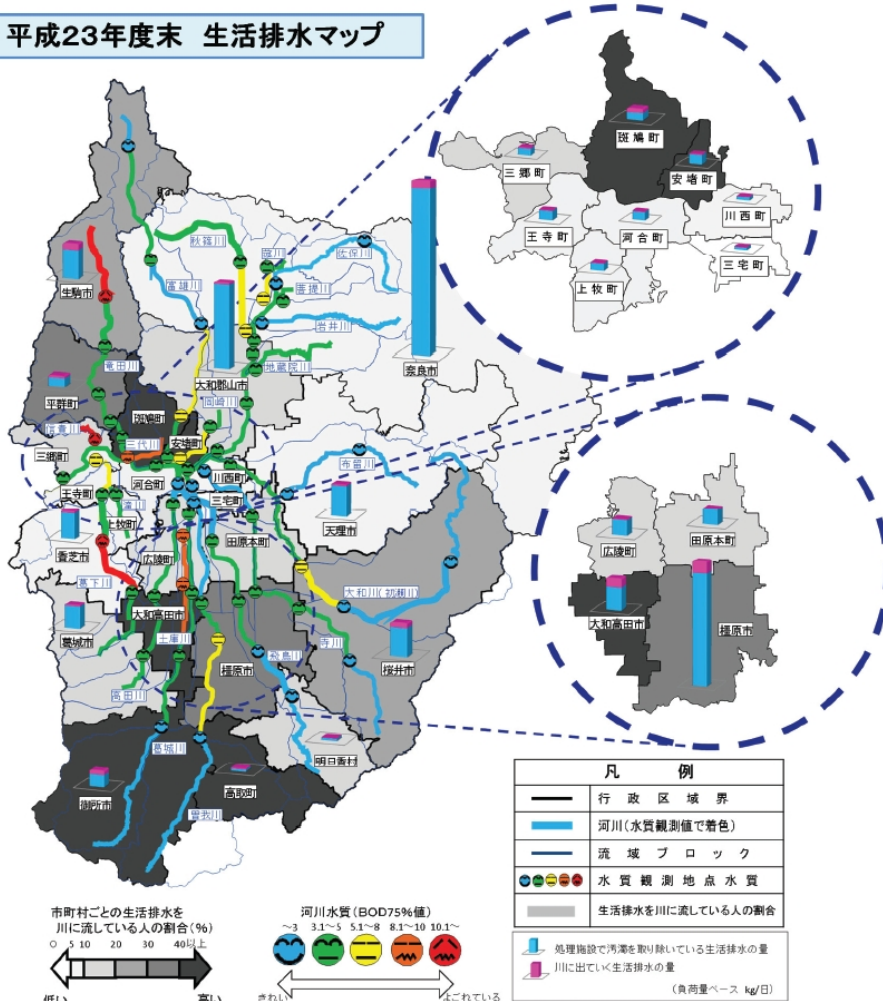
フラスコ設置

新技術の採用による
早期整備・経費の削減を促す。

13 環境保全に関する調査研究及び技術の開発等(1)

生活排水マップ

平成23年度末 生活排水マップ



取り除いている汚濁物(BOD)の量



川に出て行く汚濁物(BOD)の量

「市町村別の汚水処理普及状況」
「汚濁負荷排出状況」
見える化



『汚水処理普及啓発活動』や『予算確保のための資料』等に活用

13 環境保全に関する調査研究及び技術の開発等



例: 菩提川
(平成20年水質ワースト1)
【BOD: 12mg/L】

行政による調査研究

毎月10地点の水質調査
⇒ 調査結果をHPに掲載。
(周辺住民の環境意識の向上を目指す)

民間団体による近況報告

清掃活動結果、河川の近況報告
イベント告知 等の掲載。



官民が一体となって、水質改善に取り組む

※その結果
平成23年度水質【BOD: 5.1mg/L】まで改善

きめ細かな分析と対策

見える化
(情報発信)

民間との協働

15 環境教育・環境学習の推進(1)

清掃、植栽ボランティア団体



「河川美化愛護団体支援事業」→清掃活動 (H25:95団体)
「地域が育む川づくり事業」 →草刈り及び清掃活動(H25:52団体)
「川の彩り花つつみ事業」 →川辺の花の植栽活動(H25:21団体)
憩いと潤いのある河川空間の創出を目的としている。



「活動団体紹介」や「活動記録」、「イベント」などを掲載し、地域の住民参加の推進を図る。

かっぱ教室



①大和川の現状と生活排水対策の講義



②飛鳥川にすむ生き物探し



③見つけた生き物から、川の汚れと環境対策の講義



県内全小学校に配布
河川に関する情報紙

15 環境教育・環境学習の推進(2)

川の学校【リバーウォッチング、出前講座】



<リバーウォッチング>

毎年県内小学校15校程度で実施。

- ①河川用語(右岸・左岸等)、川に入る時の注意を川辺で講義
- ②川で生き物調査
- ③とれた生き物から学校近くの川がキレイか汚いか、どうすれば生き物のすむ川になるかを講義



<出前講座>

毎年県内小学校15校程度で実施。

- ①大和川の洪水が起きやすい原因、洪水対策、環境対策などを講義
- ②水質実験を行い、自分たちができる生活排水対策について考える機会を提供

川の教室

※吉野川流域※



今年度開催。来年度2会場で予定。

- ①「クイズ形式」で地質学的・歴史的にどのような川なのか、河川を身近に感じる講義。
(地元の魚や石、川漁のわななどを用いて、興味関心を引き立てる。)
- ②パネル・川魚の展示

15 環境教育・環境学習の推進(3)

アクリルタワシ作製講座の開催



- ①大和川の現状と生活排水対策をコント等にて分かりやすく講義
- ②アクリルタワシの性能等の講義と編み方の指導

生活排水対策パネル展【イオン・図書館】



奈良県エコキャラクター
「な～らちゃん」

パネル展は県庁、図書情報館、イオンで開催し、不特定多数にPR